

「つながりのまち摂津」の実現へ、**改革**を推進します！

自民党・市民の会

じみんとう

しみんのかい

2022年1月
議会報告

vol.5

発行元 自民党・市民の会
摂津市三島1-1-1 摂津市役所内3F控室

迎春

新年あけましておめでとうございます。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

選挙後も同じ会派
メンバーです！

さて、昨年の摂津市議会議員選挙後、私ども、自民党の**嶋野、松本**、無所属の**光好**で再び、議会会派として「自民党・市民の会」を結成させて頂きました。

市民の代表として、市へのチェック機能をしっかりと果たし、また市民生活向上への具体的政策を提言し、まちづくりに取り組んで参ります。どうぞ皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



松本暁彦

光好博幸

嶋野浩一郎

2021年第3回・第4回定例会について

2021年8月に起きた**児童虐待死事件**に関して、文教上下水道

常任委員会や本会議にて、その事件を防ぐことができなかったのか、また再発防止策などの議論を行いました。この悲劇を繰り返さぬよう議会から取り組んで参ります。

また**アフターコロナを見据えた経済対策**などについて、中小企業支援策や国からの給付金について議論し、積極的な対応を市に求めています。

「北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組を推進する決議案」が採択されました。

2021年第4回定例会において、会派として提案した「北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組を推進する決議案」が賛成多数で、採択されました。これは北朝鮮による**日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組み**を推進するものです。

議会での取り組み

嶋野浩一郎

自民党・市民の会 幹事長
6期目(議長2期歴任) / 文教上下水道常任委員会
住所 摂津市新在家1-8-7-301 電話 06-6340-5609
HP <https://ja-jp.facebook.com/koichiro.shimano>



一般質問で取り上げた内容の抜粋

1. 幼児虐待事件について



背景

3歳4か月の幼児が虐待によって尊い生命を落とすという悲しい事件が市内で起きた。**二度と同様の事態が発生してはならない**。そこで今後の取組みについて、議会にて質問。

質問

今回の事態を重く受け止めるということは、二度と同様の事態が起きないように努めることである。**再発防止**に向けての取組みについて市長に伺う。

答弁

担当課に**有資格者の職員を1名増員**すると共に、「虐待等防止ネットワーク会議」で**第三者の視点を導入することを検討**している。

2. 新型コロナウイルスワクチンの未成年者への接種について



背景

12歳以上の児童・生徒への接種に対し、依然として不安の声を耳にすることがある。そこで接種の是非を各家庭で判断できるだけの**正確な情報の提供が不可欠**であると考え、議会にて質問。

質問

長期的に見た新型コロナワクチンを接種した際の健康への影響は検証ができておらず、**特に若年層や12歳以上の児童・生徒が接種については慎重に判断して頂くことが重要**であると考え、市の見解を伺う。

答弁

接種券の発送と併せて、ワクチンに関する説明書を同封し、コールセンター等でも問合せに対応している。今後も厚労省作成のパンフレットなどを活用し、**ご家庭で接種の是非を判断できるように**取り組んでいく。

3. 特殊詐欺等への対応について



背景

特殊詐欺による被害は後を絶たず、本市でも少なくない被害が発生している。また若年層が加害者になる事例も看過できず、**抜本的な対策が不可欠**と考え、議会にて質問。

質問

特殊詐欺等の被害を防止するには、行政が福祉部門や警察と連携し、情報を共有することが重要である。そこで、「**消費者安全確保地域協議会**」の**立ち上げが効果的**であると考え、今後の取組みについて伺う。

答弁

特殊詐欺対策は福祉部門や警察署等との連携と併せ、民生委員等の協力を得ることで一層効果的になる。現状を踏まえ、**消費者安全確保地域協議会の設置にむけた準備を進めていく**。

質問

本市の児童・生徒が将来に亘って**特殊被害の加害者にしない**ための取組みについて伺う。

答弁

警察や少年サポートセンターと連携し、非行防止教室等の中で特殊詐欺について、実際にあったケースを題材に、**我が事として主体的に捉えられるような場を提供**できるよう、学校を支援していく。

4. 舟運を活用した鳥飼地区の活性化について



背景

2025年の大阪・関西万博の開催に向け、淀川の舟運の活用が検討されており、**鳥飼に船着場が設置されることによる地域への効果は大きなものがある**と考えられる。そこで今後の取組みを議会にて質問。

質問

船着場を活用し、人を鳥飼地区に呼び寄せるための取組みについて伺う。

答弁

淀川大堰の開門整備後、人流を鳥飼地区に引き寄せるには、船着場の活用が欠かせない。**河川防災ステーションの上部施設の活用と併せ、検討していく**。

光好ひろゆき

2期目 / 民生常任委員会

住所 摂津市鳥飼西2-18-14-6 電話 072-665-5608

HP <https://www.mitsuyoshi-hiroyuki.com>



一般質問で下記内容を取り上げました

令和3年第3回定例会

- ① 水道管路の管理について
- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校の対応について
- ③ 市民の健康づくりについて
- ④ 摂津ブランドの更なる構築について
- ⑤ 鳥飼地域のまちづくりについて

令和3年第4回定例会

- ① 地域コミュニティの活性化について
- ② 災害に強いまちづくりについて
- ③ 鳥飼地域のまちづくりについて



一般質問で特に取り上げた内容(概要)

1. 摂津ブランドの更なる構築について



本市のブランドの一つとして、「**摂津すぐれもん**」が挙げられるが、昨年、新たに5商品が認定された。本市は、これまで一般消費者向けばかりであったが、**企業向け商品にもスポットを当てるべき**と考える。

また、本市では「なにわの伝統野菜」として、唯一、**鳥飼ナス**が認定されており、色んな観点から新しいブランドを作り上げるべきと考える。本市の強みを見極め、市内外にもっと広くPRして、摂津の魅力を高めなければならない。もっと新しい価値、すなわち、**摂津ブランドを更に構築し、その魅力を発信**して行くことを要望。



松本あきひこ

2期目 / 総務建設常任委員会

住所 摂津市別府1-4-6-505 電話 06-6349-2515

HP <https://www.matsumotoaki.com/>



決算委員会でR2年度決算の議論を行いました

1. 新幹線公園の魅力向上

シティプロモーションの観点から新幹線公園の魅力向上について、R2年度の取り組みについて確認し、**0系新幹線のサーキュレーター設置**などコロナ対策や昨年10月に**自動販売機が初めて設置**されるなどの施策について評価しました。

2. JR千里丘駅西口再開発の促進

JR千里丘駅西口再開発について、進捗状況の確認、地権者等への対応、そして**賑わいづくりのためのシンボルロードや交通安全対策・屋上庭園**など設計図に関する内容について確認を行いました。少しでも魅力的な再開発が実現できるよう提言しました。

一般質問で下記内容を取り上げました

令和3年第3回定例会

- ① 防災政策について
- ② 学力向上等への教育政策について
- ③ コロナ対策での経済活性化について
- ④ 地域共育での孤立家庭防止について

令和3年第4回定例会

- ① 児童生徒の生きる力を養う読書習慣の定着化に向けて
- ② 文化活動や地域コミュニティ活動の促進について
- ③ 河川防災ステーション上部施設の構想について
- ④ 健都発展の取り組み(1)エリアマネジメント等について
- ⑤ 健都発展の取り組み(2)イノベーションパークについて



2. 災害に強いまちづくりについて



「災害に強いまち」とは、今後発生が想定される大規模災害からまちや人命を守り、**被害を最小化できるまち**であり、ハード整備とソフト施策の一体的な取り組み強化が必要である。特に水害時、市民の方々に、安全且つ確実に避難してもらう為には、平時より避難先の検討や避難経路の確認などを行って頂くよう、本市として、丁寧な働き掛けが必要と考える。

また、本市には、高齢者や障害者など避難時に支援が必要な方々もお住いであり、特に、水害の危険が迫った際には、要援護者に対する支援が必要である。**真に災害に強いまちづくりの実現**に向け、着実に取り組むよう、要望。

3. 鳥飼地域のまちづくりについて



鳥飼まちづくりグランドデザインの答申まで半年を切っているが、中長期的な観点から考えると、グランドデザインが答申されてこそ、新たな鳥飼まちづくりのスタート地点に立つと認識している。**まちづくりは、市民・企業の参画が重要**であり、その仕組みについても、早期に構築する必要があると考える。

また、鳥飼地域の活性化・魅力化に向けて、大きな鍵となるのは、「**教育の魅力化**」と「**交通利便性の向上**」であると考えている。

「教育の魅力化」について、学校を核とした地域コミュニティが果たす役割は、今後、益々重要となる。教育委員会と市長部局が一体となって、**魅力ある教育環境作り**を進めるよう、要望。

「交通利便性の向上」については、行政と交通事業者との役割分担や、交通結節点の強化など、まずは**市としての方針を固めるべき**と考える。市全体としての方針を示した上で、具体策を検討すると共に、市民の方々の声をしっかりと聞いて頂き、実態に即した施策に反映するよう、要望。

魅力ある鳥飼まちづくりの具現化に向けて、**夢を語り、長期的な視点に立ってあるべき姿を描く**よう、要望。

一般質問で特に取り上げた内容(概要)

1. 地域共育での孤立家庭防止について



孤立家庭が虐待につながるため、それを防ぐ地域共育をこれまで提言してきたが、本年8月に児童虐待死事件が起きることとなった。

議会において**児童虐待死事件を今後防ぐため**に以下の提言を行った。

「児童虐待は犯罪であり、子どもは虐待を受ければ死に至らないまでも脳にダメージを受け、その後の一生を左右します。

担当職員の増員、スペシャリストの配置は当然のこと、**常に最悪を想定し行動**すること、注意案件は必要により部局横断対策チームを作り、多角的に情報収集を行い、かつ情報提供者の情報を有効に活用して、事実関係を正確に把握し、速やかに児相へ上げる体制を整えること、そして、市一丸で**地域共育のネットワークの核**となるよう取り組み、本市において、このような悲惨な事件が二度と起こることのないよう、**検証・再発防止策を徹底**することを強く要望致します。」

2. 河川防災ステーション上部施設の構想について



鳥飼地域での河川防災ステーション上部施設の構想については、国との調整状況なども含め**まだまだ未確定な部分が多い**。しかしながら、市としてどうあるべきかは、しっかりと考え方を持つ必要があります。特に施設の性質上、**有事での使用構想が優先**されます。

以前から要望している水害時における消防の救助拠点のバックアップ機能と合わせて、それらについて議論を行いました。そして有事での構想について一定の認識共有ができました。

3. 学力向上等への教育政策について



摂津市の小中学校における学力課題はかねてから議会で議論が行われているが、令和3年の**全国学力・学習状況調査**では大きく改善し、その分析などや、初めての就学前教育アンケート結果などについて取り上げました。まだ全国平均に達してはならず、そのためには家庭学習や、就学前教育と小学校と連携した取り組みが学力向上につながるものとして、力を入れるよう要望しました。